

# 人権集会

令和元年12月5日(木)

# さつきやま魂

崎山中学校だより  
12月18日 第14号  
文責 校長 山下



12月5日、人権集会が行われました。藤田委員長を中心に実行委員の皆さんがしっかりと準備・運営してくれました。当日は、お忙しい中、地域の方も多数来校され、すばらしい人権集会となりました。

1年生は、「身近な差別」をテーマに、普段使っている言葉について、自分自身の問題として考え発表しました。2年生は、「同和問題」を取り上げ、部落差別の現状と問題について劇仕掛けで発表しました。3年生は、LGBTについて、インターネットを中心に調べ、現代社会の差別問題という視点で発表しました。どの学年も、よく学習し、自分中心として考えることができました。最後に崎山中学校人権宣言2019を確認して集会を終わりました。

- 崎山中学校人権宣言2019
- いじめや差別をせず、困っている人に優しく手をさしのべます。
  - 一人ひとりの個性を尊重します。
  - 友だちを大切にし、みんなの笑顔あふれる明るく楽しい学校にします。

私からは、東日本大震災が発生した時に、自粛していたCMの代わりに流されていた金子みすゞさんの「こだま」でしようか」という詩を紹介しました。「大人も子どもも、誰でも『温かい言葉』をかけられると、こだまのように不思議と相手に温かい気持ちをもち、『温かい言葉』をかけ返したくなる。逆に、『冷たい言葉』をかけられると、なぜか魔法にかけられたように相手に『冷たい言葉』をかけ返してしまふ。」本当に、ことばは不思議な力をもっています。ことばに関する感性を磨き、すてきなことばがあふれる学校にしていきたいまじゅう。

「花までしようか」 金子みすゞ  
「遊ぼう」っていつと  
「遊ぼう」っていつ  
「馬鹿」っていつと  
「馬鹿」っていつ  
「もう遊ばない」っていつと  
「もう遊ばない」っていつ  
そうしてあとでさみしくなつて  
「ごめんね」っていつと  
「ごめんね」っていつ  
「花までしようか」  
いっせ 誰しも

## 「英語暗唱大会」で最優秀賞受賞

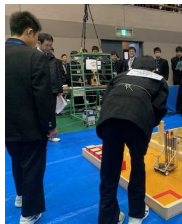
12月14日に市役所で行われた五島市中学生英語暗唱大会で、崎山中代表として出場した3年生の山口紗有希さんが見事最優秀賞を受賞しました。前日に全校生徒の前で練習を兼ねて発表を行いました。当日はそれ以上にすばらしい発表で、シエスタチャームも含めて、見ている人を魅了していました。



さんは、1月25日に長崎市で行われる県大会に、五島市代表として出場します。応援よろしくお願いします。

## ロボコン九州大会で大善戦

12月15日に佐賀県鳥栖市でロボコンの九州大会が行われ、長崎県代表として入江義之君と久保行輝君のチーム「アームストロング2号」が出場しました。予選で2勝をあげ、決勝トーナメント1回戦で宮崎県のチームに3対4で惜敗しましたが、ベスト16(48チーム中)に入るなど、大健闘しました。入江君は、「勝てる試合だった」と悔しがっていました。来年は同行していた久保君をはじめ後輩がこの悔しさを忘れず頑張ってくれることと思います。いろいろな方から応援や御芳志をいただきました。ありがとうございました。



## 御協力ありがとうございました

12月15日に部活動振興会の主催で農地保全作業を行いました。下崎山地区から委託されたもので、ひじき採りに替わる部活動費等の捻出のためのものです。久しぶりに参加しましたが、重労働にも関わらず、教職員11名、保護者等29名、計40名参加していただきました。中には、夫婦で参加の御家庭もあり、さすが崎山ということを実感した一日でもありました。作業費は、各部活動への補助を中心に、子どもたちのために大切に活用させていただきます。御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



## 【ロードレースの思い出】

ロードレースで思い出すのは、高校時代の学校から長手までの往復10kmのレースである。当時部活動で、道路を走ってはいたが、この長い距離を走るのは初めてであった。途中、何度も何度も「歩こう」と思った。ロードレースは自分との戦いと初めて実感した瞬間だった。22日には、鬼岳マラソンが行われる。本校は、崎山地区ロードレースが無くなったことで、ほとんどの生徒が参加している。福江地区ではあるが、地元開催の大会として地域貢献にもつながっている。自分に打ち勝とう！